

- 「NICT 第4回研究発表会」の開催
ー安全・安心のためのICTー
- 平成17年11月21日

情報通信研究機構(以下NICT、理事長:長尾 真)では、研究成果公開の一環として、毎年春と秋に研究発表会を開催しております。現代社会の安全・安心を支える情報通信技術(ICT)の役割は、平常時はいうまでもなく、特に大規模災害時においても、今後ますます重要となってきます。今回の研究発表会は「安全・安心のためのICT」と題し、この分野におけるNICTの研究活動および最新の研究成果をご紹介します。

当日は、情報セキュリティ、電磁両立性(EMC)、航空機に搭載した映像レーダによる災害監視、ヘリコプターと衛星を使った災害情報伝送をテーマにした研究成果発表を行うとともに、災害に備えるための防災減災関連の研究に焦点をあて、ノンフィクション作家山根一眞氏をはじめとする有識者の方々をお招きしたパネル討論会を行います。

また、関連する技術を中心とした約30件の展示・デモンストレーションも予定しております。

ご多用中のことと存じますが、ご来場くださいますようご案内申し上げます。なお、お手数ながら関係者の皆様にも広く周知をお願いできれば幸いです。

記

【第4回 情報通信研究機構 研究発表会 ～安全・安心のためのICT～】

- 日 時:平成17年11月30日(水) 9時45分～17時30分
- 場 所:マイドームおおさか(〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5)
- 主 催:独立行政法人 情報通信研究機構
- 後 援:総務省 近畿総合通信局
阪神・淡路大震災10周年記念事業推進会議
- 内 容:補足資料1、2(プログラム及び展示一覧)をご覧ください。
- お申し込み方法
事前登録制(参加費無料)となっております。
参加ご希望の方は、下記ホームページをご利用いただくか、FAX、郵送にてお申し込みをお願い致します。

<お申し込み先>

ホームページ:<http://www.nict.go.jp>の「第4回研究発表会のご案内」よりアクセスしてください。

■FAX :03-5216-5552

■郵送 :〒102-8481 東京都千代田区麹町5-1弘済会館ビル6F

株式会社コングレ内 NICT 研究発表会 事務局 宛

<問い合わせ先>

情報通信研究機構 総務部 広報室

奥山 利幸、大野 由樹子

Tel: 042-327-6923、Fax: 042-327-7587

<発表会に関するお問い合わせ>

独立行政法人 情報通信研究機構

総務部 研究環境整備室 草階 誠

TEL:042-327-5280

FAX:042-327-7603

◆情報通信研究機構 第4回研究発表会 プログラム◆

09:00	開場、受付開始
09:45	【開会挨拶】 理事 塩見 正 【来賓挨拶】 総務省 近畿総合通信局長 大寺廣幸
【分野別発表1】情報セキュリティユニット	
10:00－10:20	「情報セキュリティユニットにおける研究開発」 情報セキュリティユニット長 松島裕一
10:20－10:40	「インターネットにおける実時間イベント分析の研究開発」 情報通信部門セキュリティ高度化グループ グループリーダー 中尾康二
10:40－11:00	「セキュリティ基盤技術の研究開発」 情報通信部門セキュリティ基盤グループ グループリーダー 山村明弘
11:00－11:20	「安全安心なタイムスタンプに関する研究開発」 電磁波計測部門タイムアプリケーショングループ 主任研究員 岩間 司
11:20－11:40	「脆弱性レベル評価を利用したネットワーク運用支援システムの研究開発」 研究開発推進部門(委託研究) NTTコミュニケーションズ(株) 畑田充弘
11:40－12:00	「モバイルセキュリティ基盤技術の研究開発」 研究開発推進部門(委託研究)(株)日立製作所 システム開発研究所 洲崎誠一
12:00－13:00	休憩
【分野別発表2】EMCユニット	
13:00－13:15	「EMCユニットの研究概要」 EMCユニット長 鈴木良昭
13:15－13:50	「通信システムEMCの研究」 無線通信部門 通信システムEMCグループ グループリーダー 松本 泰
13:50－14:25	「無線通信における電波防護に関する研究」 無線通信部門 生体EMCグループ グループリーダー 渡辺聡一
14:25－15:00	「妨害電波可視化の研究」 拠点研究推進部門 仙台高感度電磁波測定技術リサーチセンター 専攻研究員 太田博康
15:00－15:20	休憩
【防災関連技術の発表】	
15:20－15:40	「航空機搭載映像レーダによる災害監視」 電磁波計測部門 環境データシステムグループ グループリーダー 浦塚清峰
15:40－16:00	「災害・防災情報のためのヘリコプター衛星通信システム」 鹿島宇宙通信研究センター モバイル衛星通信グループ 主任研究員 佐藤正樹
16:00－17:25【パネルディスカッション】 大災害時代の「通信」の役割と注文	
<p><座長> ノンフィクション作家 山根一真</p> <p><パネリスト> 東京大学気候システム研究センター 教授 住 明正 福井地区消防本部 消防長 竹内幸彦 NPOアグリコミュニケーション理事長 富田きよむ 電磁波計測部門長 熊谷 博 情報通信部門 セキュリティ高度化グループ 主任研究員 滝澤修</p>	
17:25	【閉会挨拶】

* プログラムの内容は変更されることがありますのでご了承ください。

展示内容 開催時間: 9:00-18:00

展示テーマ名	出展者名
インターネットにおける実時間イベント分析の研究開発	情報通信部門 セキュリティ高度化グループ
大規模ネットワークセキュリティの確保に向けた研究開発(委託研究)	松下電工(株)、安川情報システム(株)、 工学院大学、NTTアドバンステクノロジー(株)
脆弱性レベル評価を利用したネットワーク運用支援システムの研究開発(委託研究)	NTTコミュニケーションズ(株)、 (株)日立制作所、日本電気(株)
PCから放出する電磁波によるモニタ表示画像の再現と情報漏洩	情報通信部門 セキュリティ基盤グループ
暗号モジュールの評価・構築・流通基盤技術の研究開発(委託研究)	(株)横須賀テレコムリサーチパーク
アナログ耐性を持つ電子透かし技術の研究開発(委託研究)	三菱電機(株)
ユビキタス通信技術の防災減災応用	情報通信部門 セキュリティ高度化グループ
IAAシステム	情報通信部門 セキュアネットワークグループ
大規模災害時における通信時間制限制御の研究	情報通信部門 情報セキュリティ推進室
妨害電波可視化の研究	拠点研究推進部門 仙台高感度電磁波測定技術リサーチセンター
レーダスプリアス測定	無線通信部門 EMC計測グループ
反射箱による放射電力測定	無線通信部門 EMC計測グループ
長波・短波帯電磁環境測定	無線通信部門 EMC推進室
NICTにおける校正サービスと関連研究	無線通信部門 EMC計測グループ
電波の生体影響に関する医学・生物学研究への取組	無線通信部門 生体EMCグループ
携帯無線端末のSAR測定・校正技術に関する研究	無線通信部門 生体EMCグループ
デジタル通信への干渉と相関の高い妨害波測定法 — APD(振幅確率分布)を用いた測定法 —	無線通信部門 通信システムEMCグループ
UWB放射電磁界の時間領域測定	無線通信部門 通信システムEMCグループ
日本標準時と時刻配信	電磁波計測部門 日本標準時グループ
遠い宇宙と身近な社会:その意外な関係	電磁波計測部門 宇宙天気システムグループ、シミュレータグループ、 電離圏・超高層グループ、太陽・太陽風グループ
航空機搭載映像レーダ	電磁波計測部門 環境データシステムグループ
レーザー光で測る大気環境	電磁波計測部門 ライダーグループ
全球降水観測計画(GPM)	電磁波計測部門 降水レーダグループ
災害・防災情報のためのヘリコプター衛星通信システム	無線通信部門 モバイル衛星通信グループ
SmartSat-1	無線通信部門 先進衛星技術実証グループ
大阪通信・放送融合技術開発テストベッドセンターの紹介 —ここから、通信と放送の融合時代が始まります—	研究開発推進部門 大阪通信・放送融合技術開 発テストベッドセンター
産学連携	総合企画部 知財・産学連携室
瓦礫内探査ヘビ型ロボット「IRS蒼龍」(特別展示)	国際レスキューシステム研究機構